

「自律」の心を大切に

浜松市立神久呂中学校 内山安史

神久呂中学校区は3世代同居家庭が多く、子どもたちは全体的に素直で優しく、時間を守って行動したり、時と場に応じた服装やあいさつができたりするなど、規範意識が身に付いています。また、学習にも落ち着いて取り組むことができ、学年や男女の枠を超えて仲が良く、温かな集団を形成しています。反面、自分の意見を相手に伝えるように話すことが不得手であったり、周囲を意識するあまり、人間関係に悩んだりする面も見られます。

そこで、集団の中で、「人の役に立った成就感」や、「人に喜んでもらった満足感」など、他者と関わることで生まれる「自己有用感」をはぐくむことを通して自信を深めさせたいと考えています。

さらに、「共に生き 共に育ち 共に学ぶ」の学校教育目標を掲げ、他者と関わり合う中で自分らしさに気づき、自己を確立させることで、校訓である「自律」が達成できることを目指しています。

神久呂中学校には、平成19年に、静岡県内で最初の中学校通級指導教室が開設されました。それから13年、今年度は22校より、30名の生徒の指導を行う予定です。それぞれの生徒が学習や人間関係作りに困難さを持ち、通級指導の中でその困難さを軽減させることを目標にしています。通級指導を通して、「他者と適切に関わる力」や「自己有用感」を身に付け、「自律の心」を伸ばしていけるよう願っています。

神久呂中学校通級指導教室(青竹教室)での指導について

主な指導内容

集団生活や人との関わりで課題の大きい生徒には、応用行動分析・認知行動療法などの手法を用いて、行動改善を図ります。

学習面での課題の大きい生徒には、学習支援を行います。

在籍校と連携しながら、進路先の紹介や受検指導を行います。

自分を知るために・・・「短所を長所に変えたいやき」

「視野が狭い」「一途」のように、たい焼きのカードの裏表に、対になる性格が書かれている。自己肯定感の低い生徒が選んだマイナス面のカードを裏返すと、プラス面の性格がわかる。リフレーミングに効果的。

短所を長所に変えたいやき 株式会社 アイアップ



自分を知るために・・・「ユガミン」

1 つの出来事でも受け取り方は人それぞれ。「何にでも白黒をつける＝シロクロン」「何事も悲観的なフィルターを通して見る＝フィルタン」など、受け取り方の特性をキャラクター化し、自分がどのキャラクターか考えることを通して、自分の考え方の偏りに気づく。

別紙資料 竹田伸也 「マイナス思考と上手につきあう 認知療法トレーニング・ブック」
遠見書房 2018

気持ちのコントロールのために

・・・「気が楽になるセリフ 10」

気持ちがイライラしているとき、

「また今度がんばろう」「なんとかなるよ」

など、気が楽になるセリフを自分に言ってみる。

アンガーマネジメントに効果的。

有光興起 「発達障害の子の『イライラ』コントロール術」
P40 講談社 2015



適切なコミュニケーションのために...「生活ふり返しシート」

クラスメートとトラブルになったときに、シートを使ってふり返し、そのときどんな行動をとればよかったのかを考えさせる。ソーシャルスキルトレーニングに効果的。

別紙資料

書き取りが苦手な生徒のために

・・・「書き取りプリント」

書字が苦手な、書き取りが提出しにくい生徒用。

漢字を見ながら横に写すので、形が取りやすい。

教科書の進度に沿っているので新出漢字が覚えやすい。

習 熟 漢 字 部 ()			
繁	(2年6月⑤)	出	
殖	化	使	鳥
餌	合	武	鎖
岬	物	士	国
終	同	百	踏
了	素	姓	絵
効	体	町	絵
率	炎	人	踏
一	色	五	清
致	反	人	朝
捕	応	組	鮮
食	潜	単	通
者	る	体	信

高校への移行支援のために...「移行支援資料」

高校に合格した生徒について、保護者に移行支援の希望を聞く。希望する場合には移行支援資料を作成し、保護者に渡す。保護者主体で、高校に生徒の様子を伝えていただく。要望があれば、通級担当者も高校への説明に出向く。 別紙資料